

■人事部

1. 2021年度計画目標

【人事部共通】

1) 財務の視点

- ・違う視点で業務改善を行い、業務効率の向上を実現する。

2) 顧客の視点

- ・自分が受けたサービスという視点で、より良いサービスを提供する。

3) 内部プロセスの視点

- ・職員にわかりやすい資料の作成、説明の工夫等をとおして業務の確実性を向上する。

4) 学習と成長の視点

- ・自己能力開発目標を設定し、業務における業務発揮能力を高める。

2. 2020年度評価

【人事部人事課】

1) 財務の視点

- ①OBIC 就労システムを2020年7月から稼働させ、導入前の説明会、マニュアル整備により大きな支障なく導入を実行できた。

- ②打刻機の導入により客観的な出退勤の情報による労務管理体制の構築と適正な時間外手当支給に向けた環境を構築した。

2) 顧客の視点

- ①働き方改革を実現するため、時間外勤務の削減、年次有給休暇取得（5日以上）の部署別管理表を作成し、朝会または部署別に説明を行った。

- ②2020年7月に就労システムをOBIC7へ移行すると共に、打刻機を導入し出退勤の実情を把握し、適切な勤務時間管理体制を構築した。

3) 内部プロセスの視点

- ①2020年6月から施行されたパワハラ防止法に対応するため管理職向け研修を行い、医療法人鉄蕉会の理事長からトップメッセージとして「パワハラをしない、させない、許さない、見過ごさない」ための企業風土の醸成を図るよう周知した。

- ②中期経営計画に基づき看護系、医療技術系、事務労務系職員の適正人員の確保に向け、各部署と協働で採用活動を行い新入職員176名の採用を行った。（医師98名を除く）

- ③看護師数の維持及び夜間配置等の実現に向けた採用活動を遂行し、139名の採用をすることができた。

4) 学習と成長の視点

- ①OBIC 就労システム導入に伴い、人事課内にて操作方法などの説明会を開催し操作方法の取得につなげた。

- ②各自の目標管理の中で個人能力開発目標を設定し取り組んだ。

- ③その他教育訓練計画に基づく研修を実施した。

【職員厚生課】

1. 2020年度評価

1) 財務の視点

- ・年度初めに産業医巡視体制が整い、1 か月に1回産業医巡視が出来ると良かったが、産業医の業務の都合上、2か月に1回の巡視となった。(2か月1回とすると達成率100%) 今後も継続して実施する。
- ・衛生管理者巡視は、週1回以上の実施が出来た。(年間週数52週とすると達成率100%) また、全部署対象の安全環境チェック巡視を開始。今後の亀田総合病院全体の安全環境の底上げになると期待している。
- ・腰痛対策巡視は、2019年度腰痛問診表から得られたデータをもとに、看護部でも優先的介入が必要な場所、また看護部以外の部署にも巡視することができた。次年度も問診データを元に介入を続ける。
- ・有害物質管理巡視は、消毒薬を多く取り扱う看護部全病棟や、有害物質管理に問題があった亀田産業の巡視を企画し、助言等を行った。洗浄剤・消毒薬データが揃い次第、介入必要部署の特定し、巡視につなげる予定。

| 巡視目的 | 巡視数 () 内は産業医巡視数 |
|-----------------------|------------------|
| ケア環境巡視 (walk with me) | 7 |
| 安全環境チェック | 21 |
| 健康管理対策チェック | 1 (1) |
| 腰痛対策 | 20 (3) |
| 作業環境測定後のフォロー | 1 |
| 長時間労働フォロー | 2 (2) |
| 転倒現場 | 1 |
| 熱中症対策 | 5 |
| 有害物質管理 | 54 (1) |
| 労災フォロー | 4 |
| 総計 | 116 (7) |

- ・長時間労働者のフォローを以下の通り実施した。

1ヶ月60時間以上勤務した職員及び45時間以上の勤務が6回以上継続している職員を対象に健康状態の確認を実施。産業医面談の調整を行った。

| 実施期間 | 時間数 | 延べ対象者数 | 産業医面談数 |
|-------|------------|----------------|-------------|
| 4月～3月 | 60時間超え/月 | 216人 (前年比+17人) | 4人 (前年比+1人) |
| 4月～3月 | 45時間超え6回以上 | 47人 | 1人 |

- ・ストレスチェックを全職員対象に実施した。実施率は、Q I の目標84%を達成した。

| 実施期間 | 実施対象者 | 3,315人 | |
|--------|---------|--------|----------|
| 10-11月 | 実施人数 | 2,833人 | |
| | 実施率% | 85.5% | 前年比+4.5% |
| | 高ストレス所見 | 12.0% | 前年比-1% |
| | 産業医面談件数 | 0件 | 前年比±0件 |

2) 顧客の視点

・定期健康診断実施実績

| 対象者 | 受診数 | 受診率 | 有所見者数 | 有所見率 |
|--------|--------|-----|--------|------|
| 3,405人 | 3,364人 | 99% | 2,669人 | 79% |

- ・受診勧奨等通知事業実施結果の前年度の受診勧奨が8月で終了するため、前年度分(2019年度)の報告とする。本来なら100%受診が必要な方達なので、引き続き所属長に協力して頂きながら個別対応していく。また通院していてもコントロール不良者については、就業制限検討への助言を産業医と行った。引き続き、今年度の健診についてもフォローしていく。

| 受診勧奨者数 | 受診数 | 受診率 | 受診率前年比 | 就業制限者数 |
|--------|-----|-------|--------|--------|
| 221人 | 55人 | 24.9% | +5% | 2人 |

・腰痛問診

健康管理として腰痛予防体操の継続や作業管理をしていく。また、“これだけ体操”の実施を促す。

| 対象者 | 受診数 | 受診率 | 生産性低下 | 低下率 | 欠勤 | 欠勤率 |
|--------|--------|-------|-------|-----|-----|------|
| 3,315人 | 3,273人 | 98.7% | 266人 | 8% | 27人 | 0.8% |

・特殊健診

| 項目 | | 対象者 | 受診数 | 有所見者数 | 受診勧奨実施者数 |
|-------|----|-----|-----|-------|----------|
| 深夜業 | | 648 | 648 | 436 | 33 |
| 有機溶剤 | 1回 | 31 | 30 | 1 | 0 |
| | 2回 | 29 | 28 | 0 | 1 |
| 特化物 | 1回 | 25 | 25 | 12 | 3 |
| | 2回 | 24 | 24 | 22 | 1 |
| 電離放射線 | 1回 | 408 | 408 | 2 | 1 |
| 騒音 | 2回 | 17 | 17 | 1 | 0 |

(単位：人)

・メンタル相談(セルフケアサポートセンター)活動実績。

| 項目 | 件数 | 前年比 |
|--------------|-------|------|
| 利用者数 | 135 | -21 |
| 職員本人相談数 | 149 | -20 |
| 管理職として部下の相談数 | 43 | +7 |
| 述べ面談数 | 1,229 | +51 |
| メール対応 | 1,437 | -113 |
| 関係者ヒヤリング数 | 0 | -47 |

(単位：件)

- ・職業感染対策として、地域感染症疫学・予防センターの指示のもと、抗体獲得状況の管理を実施。抗体未獲得の職員へ予防接種の未実施者の確認と案内を行った。

| | |
|---------------------|------|
| 抗体検査の確認(入職時・5年超過など) | 648人 |
|---------------------|------|

| 項目 | 対象件数 | 実施件数 | 実施率 |
|---------------|---------|---------|------|
| 麻疹ワクチン接種 | 38 件 | 32 件 | 84% |
| 風疹ワクチン接種 | 28 件 | 27 件 | 96% |
| MR ワクチン接種 | 22 件 | 22 件 | 100% |
| 水痘ワクチン接種 | 23 件 | 21 件 | 91% |
| ムンプスワクチン接種 | 77 件 | 68 件 | 88% |
| 三種混合ワクチン接種 | 285 件 | 283 件 | 99% |
| B 型ワクチン接種 | 533 件 | 530 件 | 99% |
| Q F T 検査 | 472 件 | 472 件 | 100% |
| Q F T 検査後フォロー | 6 件 | 6 件 | 100% |
| インフルエンザワクチン接種 | 3,245 件 | 3,207 件 | 99% |
| インフルエンザワクチン接種 | 29 件 | 29 件 | 100% |

- ・職員対象に Office365 を活用し月 1 回を目安に「さんぽニュース」の発信を行い、職員への労働安全衛生に関する情報等を定期的に提供した。また、感染症の流行の際には、感染症に関する情報の配信及びワクチン未接種者への再案内を行った。

新型コロナウイルス感染症対策として、3 月から鉄蕉会職員へ 1 回目のワクチンの集団的接種を開始した。

3) 内部プロセスの視点

- ・メンタル不調による休職者の内、セルフケアサポートセンター利用者 21 名の職場復帰支援を行ない、14 名が復帰(7 名退職)。
- ・「ストレスチェック制度実施規則」に基づきストレスチェックを実施し、部署別(10 人以上の受検者)集団分析を行った。

| 職 種 | 対象人数 | 実施人数 | 実施率 | 産業医面談数 |
|-------|---------|---------|-------|--------|
| 医師職 | 466 人 | 261 人 | 56.0% | 0 件 |
| 看護職 | 1,299 人 | 1,234 人 | 95.0% | 0 件 |
| 医療技術職 | 806 人 | 694 人 | 86.1% | 0 件 |
| 事務職 | 626 人 | 558 人 | 89.1% | 0 件 |
| 出向者 | 118 人 | 86 人 | 72.9% | 0 件 |
| 合計 | 3,315 人 | 2,833 人 | 85.5% | 0 件 |

4) 学習と成長の視点

心理カウンセラーによる階層別メンタルヘルス教育(継続学習センター主催)

| 対象者 | 実施回数 | 内容 |
|------|------|-------------------|
| 一般職員 | 1 回 | 自己成長・目標達成のための心理教育 |

その他メンタルヘルス研修は、臨床心理室にて対応